

大学院環境情報学研究科：第2回SDGsオープンセミナー開催

SDGsが、持続可能性のある社会創りの共通目標として世界的に注目されています。東京都市大学の大学院・環境情報学研究科は、環境・情報・都市という3つの領域を融合するユニークな学際系大学院で、SDGsと関連性が深い研究・教育を推進しております。9月30日にはオープンセミナー「SDGsの最新動向と我々が持つべき視座」を実施し、学外の方にも好評を得ました。そこで続編として、「東京都市大学のSDGsの将来展開」を企画致しました。環境情報学研究科のすそ野の広さを知って頂く機会、大学院への進学を考える方へのオープンセミナーの機会にも致します。皆様のご参加及びご議論をお待ちしております。

記

オープンセミナーのテーマ：東京都市大学のSDGsの将来展開

日時・場所：2020年12月2日（水）18：00～19：30にZoomで開催

(1) 基調講演：吉崎真司 本学副学長 「東京都市大学のSDGsの将来展開」(30分)

(2) 関係発表（研究教育活動紹介）(1件8分で40分)：
環境情報学研究科5領域の教員がSDGs関係の研究活動を紹介
飯島健太郎教授、古川柳蔵教授、宮地英生教授、
永盛祐介准教授、北見幸一准教授

(3) 質疑応答・総括（15分程度）
場所：新型コロナの影響、また利便性を考えZoom実施と致します。予約された方には返信時にアドレスをお送り致します。

予約連絡先：東京都市大学：西山敏樹（コーディネイター）までE-mailをお送りください。E-mailアドレスは、nishibus@tcu.ac.jpです。

以上